

令和5年度学力向上推進計画

「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」の育成を軸とする学力向上の取組

亀山市立井田川小学校

I めざす子ども像

自己実現のために、自ら進んで意欲的に学習や生活をする子ども

II 子どもたちの学力や学習・生活の状況等

<学力に関して> ・相手を見て、反応しながら聴くことができる児童が増えてきた。「同じ」「賛成」は言えるが、「疑問」や「反対」などの意見を言える児童は少ない。 ・心情や情景を表す言葉を用いて感想を書いたり、条件に合わせて書いたりすることについては課題が見られる。 ・読み・書き・計算の基礎学力及び既習内容の定着に課題が見られる。 ・予想や仮説を立てることはできるが、理由や根拠が乏しい。	<学習・生活の状況に関して> ・よりよく解決しようとする姿や、さらに追求して考えようとしたりする姿勢が少ない。 ・家庭学習の取り組み内容・時間に差がある。 ・学年が上がるにつれて、オンラインゲームやSNSを使用する児童が多く、生活習慣の乱れが見られる。 ・家庭で読書に取り組む時間が短い。
---	---

III 重点取組

共通の重点取組……①かめやま授業デザインスタンダードプランの取組

②「読む・読み取る力」の育成を図る取組

③「算数・数学的思考力」の育成を図る取組

④「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」を測る評価活動の充実

I 学びを高める（質的授業改善）	その他の取組
・1人1台端末の活用の推進（3） ・基礎基本の定着を図る取組（3） ・総合的な学習の時間を通じた教科横断的な学びの充実(3) ・研究指定校等による研究の推進	・話す・聴くルールの徹底と掲示物を活用した指導を行う。 ・考えを書いたり話したりする際に、理由や根拠を明らかにする習慣をつけていく。 ・ねらいに応じて、個人・ペアやグループ・全体で解決する場を設定する。 ・5年生の算数科の授業で、チームティーチングによる少人数指導や習熟度によるコース別の授業を実施する。 ・ICT 機器を有効に活用し、資料の分類や文章の構成、編集を行う。 ・研究主題に迫るための授業づくりの視点（意欲的に・自分の考えをもって・理由や根拠を示して）を意識して、日々の授業を行ったり、参観したりする。 ・学力調査やみえスタの結果分析を行い、課題について共有し、授業改善につなげる。 ・めあてとふりかえりについて、実践交流を実施する。 ・示範授業、OJT 研修を実施し、授業力の向上を図る。
II 個を支える（育ちの支援）	
・Q-U、生活アンケート等の各種アンケートの実施と活用 ・習熟度別学習や自由進度型学習等の少人数指導の充実	
III 絆をつなぐ（「たて」「よこ」の連携と協働）	
・中学校区ハンドブックによる連携体制の構築（3） ・笑顔の絶えない学級づくりの取組の充実	

・各校において毎年度重点取組を設定し、3年間計画的に取組を行ってください。

・3年間で取り組むことができるすべての内容を実施してください。